

取扱い説明書（プロパンガス編）

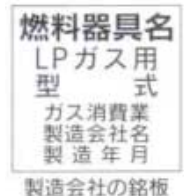
1、プロパンガスの安全使用ポイント

1) プロパンガスの性質

- ・プロパンガスは空気の約1.5倍の重さがあり、濡れると低いところや物陰に滞る性質があります。
- ・プロパンガスそのものは無色無臭ですが、濡れた時にわかるよう、玉ねぎが腐ったようなニオイがするときもあります。

2) ガス器具使用上の注意

- ・プロパンガス用ガス器具を必ずご使用ください。（都市ガス用器具は使用できません）
- ・ガス器具の取扱い説明書をよく読んでから、ご使用ください。
- ・点火、消化は必ず目で見て確認をしてください。
- ・プロパンガス用器具には、右のような表示がありますので、ご確認ください。

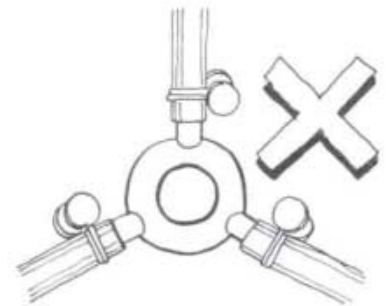


3) 不注意から起きる器具の加熱

- ・容器が倒れないように、平らな場所に置いてください。
 - ・直射日光や火気のないところに置いてください。
 - ・容器は、横に寝かせて使用しないでください。
 - ・容器は、風通しの良い室外に保管してください。
 - ・使用後は、必ず容器のバルブを閉めてください。
 - ・室内でのご使用は、市町村条例に使用を制限されていますので、ご確認の上ご使用ください。
 - ・不要になった容器は、必ず販売店に返却してください。
- * プロパンガスが残っている容器を捨てると、法令により30万円以下の罰金を課せられます。

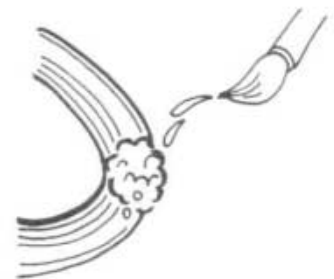
4) ゴム管取扱い上の注意

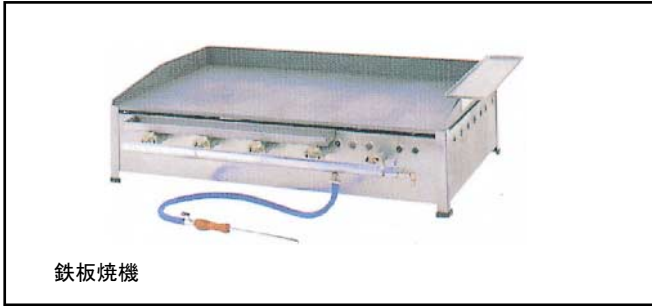
- ・ゴム管は、ガス管の赤い線のところまで差し込み、ホースバンドでしっかり止めてください。
- ・ゴム管を長くしたり、物陰を通したり、折り曲げたりしないでください。
- ・三つ又は危険ですので絶対に使用しないでください。



5) ゴム管の点検

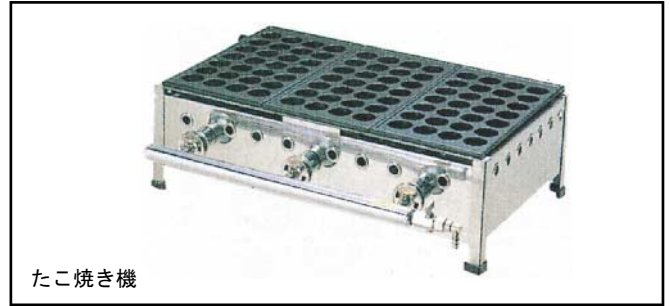
- ・ひび割れや硬くなったゴム管は、早めに交換してください
- ・ゴム管のガス漏れ点検は、石鹼水を塗って泡が出るか検査します。





鉄板焼機

注意 **火傷注意！**
 使用中あるいは消火直後は鉄板・コック部が熱いので触れないで下さい。
重量物・指つめ注意！
 鉄板部材は重いので運搬に注意し、手足等をつめないように。



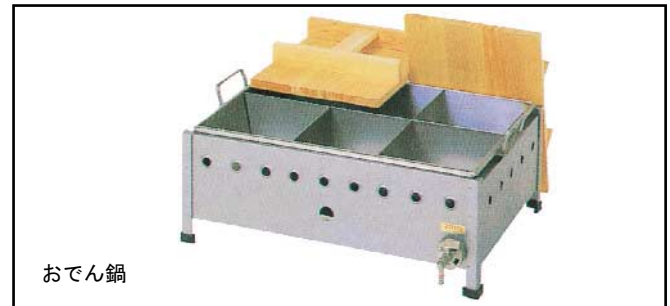
たこ焼き機

注意 **火傷注意！**
 使用中あるいは消火直後は鉄板・コック部が熱いので触れないで下さい。
重量物・指つめ注意！
 鉄板部材は重いので運搬に注意し、手足等をつめないように。



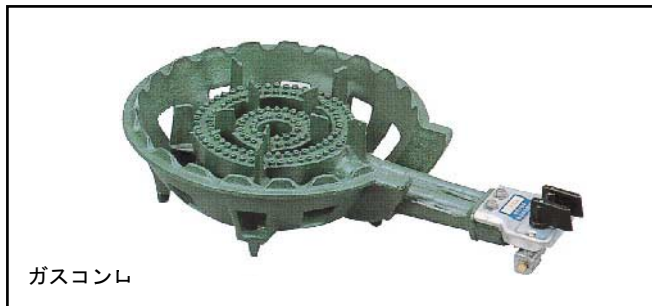
トウモロコン焼機

注意 **火傷注意！**
 使用中あるいは消火直後は鉄板・コック部が熱いので触れないで下さい。
カドに注意！
 ステンレスの鋭利な角や縁は、手を切る恐れがあります。



おでん鍋

注意 **火傷注意！**
 使用中あるいは消火直後は鉄板・コック部が熱いので触れないで下さい。
カドに注意！
 ステンレスの鋭利な角や縁は、手を切る恐れがあります。



ガスコンロ

注意 **火傷注意！**
 使用中あるいは消火直後は鉄板・コック部が熱いので触れないで下さい。